

## スポーツ安全保険

この内容は2017年度(平成29年度)の「スポーツ安全保険」の概要を説明したものです。この保険の詳細、最新情報、また2018年度(平成30年度)2018年4月～の内容は(公財)スポーツ安全協会が発行する資料(平成30年度版)やホームページをご覧ください。

スポーツ安全保険とは、(公財)スポーツ安全協会が加入の取りまとめ機関・契約者となり、加入手続きを行ったMFJライセンス会員※を被保険者(補償の対象となる方)として、東京海上日動火災保険㈱を幹事会社とする損害保険会社8社との間に、傷害保険(突然死葬祭費用保険担保特約付)を一括契約した補償制度です。  
 ※MFJライセンス会員：競技・ヒットクルーライセンス取得者、およびスポーツ安全保険に任意加入しているMFJ競技役員・講師ライセンス取得者  
 2018ライセンスの保険期間は2018年(平成30年)4月1日から2019年(平成31年)3月31日までとなります。ただし、ライセンス申請が2018年(平成30年)4月1日以降の場合には、ライセンス登録日(手続き完了日)の翌日から補償が開始され、終期は2019年(平成31年)3月31日までとなります。

## 1 対象となる事故の範囲(日本国内のみ対象)

- 下記の団体活動中および往復中に急激で偶然な外来の事故により被った傷害(熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒を含む)  
 ①団体での活動中：MFJ公認、または承認登録された競技会の公式開催期間(主催者が申請しMFJが公認した競技会期間)でかつ当該競技会主催者の統轄下において行われた「競技」「予選」「練習」中の事故  
 ②団体活動後の往復中：MFJ公認、または承認登録された競技会に参加している者の当該競技会の経路往復中の事故

## 2 加入区分・掛金・補償額

入院・通院については治療日1日目から補償  
 また1日当たりの定額保険金での支払い

スポーツ安全保険は「スポーツの種類」や「子供と大人(年齢)」で加入区分・掛金・補償額が定められ、MFJは下記の加入区分・掛金・補償額となります。  
 ※掛金はライセンス申請と同時に事務手数料(500円)とともに納めていただきます。  
 ※2016年度より加入区分や補償内容が一部変更となっております。  
 C区分は65歳未満限定となり、65歳以上の方はB区分へのご加入となります。その他、通院保険金支払限度日数の改定、後遺障害保険金の支払い金額の一部が改定となっております。

区分	掛金	死亡	傷害保険 ※入院・通院は医療費実費ではなく1日あたりの定額保険金です		突然死葬祭費用保険  突然死 (急性心不全脳内出血など) 葬祭費用180万円(限度額)
			後遺障害 (最高)	事故の日からその日を含め180日以内 入院日額 (180日限度)	
A1 中学生以下	800円	2,000万円	1級 3,000万円	4,000円	1,500円
C 中学卒業以上～ 65歳未満	1,850円		2-14級 2,000万円×等級%		
B* 65歳以上～	1,200円	600万円	1級 900万円 2-14級 600万円×等級%	1,800円	1,000円

スポーツ安全保険の詳細・最新情報は(公財)スポーツ安全協会が発行する資料やホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>または「スポーツ安全保険」で検索

\*65歳未満、65歳以上の基準日…平成30年4月1日と、ライセンス申請手続き(決済・必要書類の提出)の全てが完了した日のいずれか遅い日の満年齢。

## 3 傷害保険について(MFJ会員の事故で主に適用される傷害保険の場合)

支払われる保険金

被保険者(補償の対象となる方)が日本国内での団体の活動中および往復中に、急激で偶然な外来の事故により被った傷害(熱中症及び細菌性・ウイルス性食中毒を含む)が対象

- ①入院・手術・通院保険金の支払いは原則として医師の治療が必要となります。柔道整復師の施術については、脱臼・骨折・打撲・捻挫の場合は、「医師」の治療とみなされます。
- ②後遺障害保険金は、約款で定める等級(%)によって支払われます。(2017年度/平成29年度は上記表の通り)
- ③治療期間を通じ約款記載の保険金限度となります。
- ④治療を目的として、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術または先進医療に該当する所定の手術を受けた場合に、保険金が支払われます。

お支払額

入院中	入院保険金日額の10倍
入院中以外	入院保険金日額の5倍

ただし、1事故につき事故の日を含めて180日以内の手術1回に限り。※1事故に基づくケガに対して入院中と入院中以外の両方の手術を受けた場合には、入院保険金日額の10倍の額のみ支払われます。

※傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

※「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療をいいます。(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください)。なお、治療を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養は先進医療とはみなされません。(保険期間中に対象となる先進医療は変動します。)

- ④通院しない場合においても、約款所定の部位に傷害を被った場合で、その部位を固定するために医師の指示によりギブスなどを常時装着した場合、その日数に対し、通院保険金が支払われます。
- ⑤入院、通院とも医療費の実費ではなく、1日当たりの定額保険金が支払われます。
- ⑥同一治療日における入院保険金と通院保険金は、重複して支払われません。
- ⑦入院・通院保険金が支払われる期間中、別の事故により新たにケガをされても入院・通院保険金は重複して支払われません。
- ⑧これらの保険金は、健康保険や他の保険からの給付、損害賠償金などと関係なく支払われます。

保険金が支払われない主な場合

- ①MFJが公認・承認していない競技会での傷害  
 ※公認・承認された競技会に付帯するスポーツ走行時等でも対象外となる場合があります。(主催者の競技会申請による)
- ②MFJ会員登録およびスポーツ安全保険加入手続きが行われていない、競技会間際のライセンス申請で間に合わない場合等
- ③次のような事由により生じた傷害
  - ・被保険者や保険金受取人の故意又は重大な過失
  - ・被保険者の自殺行為、犯罪行為、無資格運転、酒気帯び運転
  - ・被保険者の脳疾患、疾病(心臓疾患を含む)、心神喪失
  - ・被保険者の妊娠、出産、流産、外科的手術その他の医療措置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます)
  - ・地震、噴火、津波、戦争その他の変乱※、放射能汚染など
 ※テロ行為によるケガは対象となります。
- ④むちうち症、腰痛などで、医学的他覚所見のないもの。
- ⑤二入りの加入区分で補償ができない活動を実施している間に生じた傷害。
- ⑥次のものは傷害に含まれず、保険金が支払われません
  - ・急性心不全、脳内出血などの突然死(突然死葬祭費用保険の対象となります)
  - ・野球肩、テニス肘、疲労骨折、関節ねずみ、タテ障害、オスグット病、椎間板ヘルニア、靴ずれ、その他急激・偶然・外来の要件を満たさないスポーツ特有の障害
  - ・成長痛、加齢に伴うもの(変形性膝関節症、変形性腰椎症、腰椎分離症など)など
- ⑦他の身体の障害または疾病の影響  
 ケガを被ったときに既に存在していたケガや病気の影響により、ケガの程度が加重された場合は、お支払いする保険金が削減されることがあります。
- ⑧日本国外での事故および補償期間外に発生した事故など。

## 4 その他

スポーツ安全保険で設定されている「賠償責任保険」は、自動車(自動二輪車、原動機付自転車を含む)の所有・使用・管理に起因する事故は補償の対象とはなりません。

■上記内容は(公財)スポーツ安全協会発行の「スポーツ安全保険のあらまし」から、MFJが会員向けに特に必要な項目を抜粋したものです。

ご不明点がありましたら下記までお問い合わせください。

(公財)スポーツ安全協会：TEL03-5510-0022 HP <http://www.sportsanzen.org>または「スポーツ安全協会」で検索

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-11 西新橋光和ビル8階

東京海上日動・関東スポーツ安全保険コーナー：☎0120-789-047

〒105-8551 東京都港区西新橋3-9-4 虎ノ門東京海上日動ビルディング6階

Tel.03-6632-0479 FAX 03-6402-3561

# スポーツ安全保険 保険金請求の流れ (MFJ会員の事故で多く適用される傷害保険金の場合)

大会事務局に  
必ず届け出て  
負傷の記録を残す

## ■競技活動中にけがをしたら主催者へ届け出てください

競技活動中にけがをした場合は、程度にかかわらず当日大会事務局へ必ず届け出をしてください。届け出がないと大会事務局に負傷の記録が残らず、スポーツ安全保険金の請求ができない場合があります。

当日、医務室・救護所等で診察や治療を受けなかった場合は、大会事務局に記録が残っていないのでご注意ください。

MFJへ事故通知  
依頼をする

## ■スポーツ安全保険事故通知依頼書を入力してください

事故通知をするためには、「スポーツ安全保険 事故通知依頼書(様式-9b)／傷害保険」が必要です。入手方法は、

- 当日、大会事務局に用意があれば受け取る。
- MFJ ホームページからダウンロードする。MFJ ホームページ：<http://www.mfj.or.jp>
- MFJ に電話にて請求する。MFJ ☎：03-5565-0900
- MFJ ホームページから送信する。MFJ ホームページ：<http://www.mfj.or.jp>

MFJより東京海上  
日動のスポーツ安全  
保険コーナーへ事故  
通知をする

## ■スポーツ安全保険事故通知依頼書をMFJにお送りください

「スポーツ安全保険 事故通知依頼書(様式-9b)／傷害保険」に必要事項を記入し、MFJ本部へ、FAX(03-5565-0907)、郵送、またはオンライン送信にてお送りください。

## ■MFJから東京海上日動のスポーツ安全保険コーナーへ事故通知をいたします

MFJへ提出された「スポーツ安全保険 事故通知依頼書(様式-9b)／傷害保険」の報告内容と主催者より提出された競技会負傷者報告を照合したのち、MFJより東京海上日動のスポーツ安全保険コーナーへ事故通知をいたします。(この照合に多少お時間がかかる場合があります) この事故通知後「事故通知完了のお知らせ」をMFJよりお送りしております。

保険会社より  
保険金請求書類が  
送られる

## ■保険会社より保険金請求書が送られます

この事故通知後、東京海上日動火災保険株式会社(以下、保険会社)より保険金請求書類が送付されます。なお、書類の発送には多少日数がかかる場合がありますのでご了承ください。

※MFJ加入のスポーツ安全保険の保険金請求手続きは、請求書の記入方法や送付先に、他の団体とは異なる点がありますのでご注意ください。

### 送られてくる書類について

保険会社より、下記のもの送られます。(傷害保険／入院保険金の場合)

- スポーツ安全保険 傷害保険金ご請求のご案内  
(保険金請求書・診断書書式・その他)
- 返信用封筒

### 請求に必要な書類について

基本的には 傷害保険金ご請求のご案内 のとおりです。  
ただし、必ずご送付いただく書類 ②加入依頼書のコピー につきましては、添付の必要はありません。 団体代表者であるMFJが対応いたします。

### 請求書の記入について

基本的には 5. 保険金請求書記入例 のとおりです。  
ただし、② 団体代表者証明印 ④ 加入内容 につきましては、記入の必要はありません。 団体代表者であるMFJが記入・捺印いたします。

### 請求書類の送付先について

返送先は、保険会社ではなくMFJです。  
返送先が東京海上日動／関東スポーツ安全保険コーナーと案内されておりますが、返送先はMFJです。  
返信用封筒、またはご用意いただいた封筒にて、下記送付先までお送りください。

※送り先が保険会社ではなく、なぜMFJなのか？  
MFJが団体代表者であり、MFJにて記入・捺印をする項目があるためです。

請求書類を  
MFJへ送る

## ■保険金を請求する(請求書類を送る)

保険金請求書類はMFJ本部へお送りください。  
〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10階  
(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会・スポーツ安全保険係

保険会社より  
保険金が  
支払われる

## ■保険会社より保険金が支払われます

保険会社で請求内容が確認された後、保険金をご指定の金融機関口座へ振り込まれます。保険金の支払いなどに関するお問い合わせは  
東京海上日動／関東スポーツ安全保険コーナー TEL0120-789-047 まで

後遺障害・死亡保険金、および、突然死葬祭費用保険金のご請求に関しましては、MFJ/スポーツ安全保険係、または、東京海上日動/関東スポーツ安全保険コーナーまでお問い合わせください。

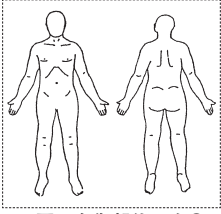
**スポーツ安全保険 事故通知依頼書(傷害保険)**

■負傷された場合は、この用紙でMFJに事故通知依頼を行ってください。(Fax可)

事故発生のご連絡が遅れたり、保険金請求書その他の必要書類のご提出がない場合には、保険金が減額されることがあります。  
また、保険金請求権には時効がありますのでご注意ください。

記入日 年 月 日

ライセンスNo	ライセンスの種目(該当に○)	ライセンスのクラス(該当に○)
—	ロードレース・モトクロス・トライアル・スノーモビル・エンデューロ スーパーモト・ビッドクルー・エンジョイ・その他( )	国際・国内・フレッシュマン・ジュニア・PC 国際A級・国際B級・国内A級・国内B級・A級・B級
氏名	保険金請求書送付先(会員登録した住所と同じ場合は記入の必要はありません)	
フリガナ	〒	
	Tel: 日中連絡先:	
生年月日: 年 月 日	E-mail:	

事故日	競技会名称			
年 月 日 時頃				
出場種目(該当に○)	主催者/会場	出場クラス	ゼッケン	
ロードレース・モトクロス・トライアル・スノーモビル・エンデューロ スーパーモト・ミニロード・ミニバイク・ミニモトクロス・その他( )				
事故の状況				
◆事故はいつ起こりましたか?(該当に○) 公式練習・予選・決勝レース( ヒート)・その他( )				
◆負傷された時の状況を詳しくご記入下さい。(場所* / 原因 / 結果など *往復中はその場所の住所などをわかる範囲で)				
負傷の状況				
◆負傷したのはどの部位ですか(該当に○)			◆傷病名	
 頭部 顔面部 頸部 肩部 鎖骨 胸部 腹部 後背部 腰部 股関節 右/左手(上腕・前腕・手首・指) 右/左足(大腿・下腿・足首・指) 他( )				
			◆治療日数(見込み) *未定の場合は未記入で結構です。 入院 日 通院 日	
◆医療機関名 *複数通われた場合は、全ての医療機関名をご記入ください。				

■スポーツ安全保険請求の流れ

1. 本依頼書がMFJに到着し、主催者からの競技会負傷者報告にて照会後、MFJより東京海上日動・関東スポーツ安全保険コーナーへ事故通知を行います。
2. 保険会社より負傷された方へ保険金請求書類が送付されます。
3. 保険金請求書をご記入いただき、必要書類(保険金請求書参照)を添えてMFJ・スポーツ安全保険係までお送りください。
4. 保険会社にて内容が確認され保険金が支払われます。

■問い合わせ・送付先

(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会 スポーツ安全保険係  
〒105-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F  
Tel: 03-5565-0900 / FAX: 03-5565-0907  
E-mail: spoan@mfj.or.jp

MFJ記入欄	
受信日	
通知日	
請求日	